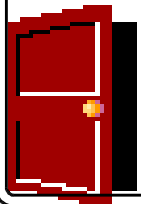


《読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

桑村小学校 令和5年1月30日 第50号 文責 渡邊

みなさんの応援のおかげで『読書通信』50号が発行されました！

令和4年度桑村小学校のPTA総会が開催された翌日の令和4年4月14日(木)に『読書活動への扉を開く』の第1号を発行しました。

その通信には、以下のことを掲載しました。

桑村小学校は、素晴らしい学習環境にあります。自然が豊かで、様々な体験活動ができるからです。子供たちは、その体験活動を通し、五感が育てられます。それをそこで終わりにしてしまうのはもったいないと思います。五感が鍛えられた子供たちは読書を行うことで、そこでもたくさんの経験を楽しむのではないのでしょうか。自分の経験を読書の世界へとつなげ、たくさんの「想像」と「創造」を育成していくのです。子供の有する可能性は無限です。それをたくさん引き出してあげたいと考えます。

最後に、お願いします。この「読書活動への扉を開く」は、学校便りとは異なり、保護者の皆様方と双方向的なやり取りができればと思います。そこで、感じたことを自由に記述し、お子さんを通して校長までお知らせください。

保護者の皆様方からは、これまでこの読書通信に対して、たくさんの感想や意見を寄せていただきました。

4月13日のPTA総会で、読書の大切さと読書通信について説明し、翌14日に第1号となる読書通信を発行いたしました。これに対して、何と13人の保護者から感想や意見をいただくことができたのです。とても嬉しかったことを今でも覚えています。

子供たちが、読書の楽しさを感じるには、学校教育という限られた時間だけでは困難です。そこで、家庭との連携が必要となります。いろいろな読書体験を積み重ねていくことで、その子なりに読書の楽しさが発見できるのです。

今後も、読書通信『読書活動への扉を開く』を発行し、学校と家庭とが連携し子供たちの読書活動を推進していきたいと考えます。これからもどうかご意見・ご感想を寄せていただきたくお願いします。



【PTA総会で読書について語る校長】

さて、今回は5年生の「自分へのラブレター」の取組を紹介します。自分のよさを自分自身が気付くことはとても大切なことで、本人の大きな成長につながるものです。しかし、これがなかなか見つけられないところに「自己肯定感」を育む困難さがあります。

そうした中、5年生は「自分へのラブレター」という取組の中、自分宛に手紙を送ることで自分自身の良さを見出しました。

裏面に二人の作品を紹介します。



【明るい元気な5年生】

★第5学年 熊木楓太さんの作品

楓太さんへ

楓太さんは動物が好きですね。動物を近くで見たときすごくきれいでかついいと思ったときから、動物が好きになったね。君は何かを作ったり、動物を絵にかいたりすることが得意ですね。

家で物を作ったりするときはものすごく集中していますね。うまくできたときに楽しいと思ったから、絵をかいたり作ったりすることが好きになったね。僕はそんなところが大好きです。

今年は、本をたくさん読むといいと思います。そのために自分の好きな本をたくさん読み、その後だんだん自分の好きな本だけではなく、知らないことが書いてある本などを読んでください。たくさん本を読んで知識を蓄えましょう。

これからも自分の好きなことなどをやっていきましょう。自分の力をどんどん伸ばしてってください。

楓太より

★第5学年 山崎一樹さんの作品

一樹さんへ

いつもあなたは優しいですね。誰かが一人になっていたときに一樹さんから誘ってあげられる力をもっています。下級生が一人だったとき、誘っていましたね。それにみんなを笑わせる力をもっています。言葉で笑わせることもあるし、ときには体の動きで笑わせる力をもっています。わたしは、みんなに優しくしたり、笑わせたりしている一樹さんが大好きです。

今年は、優しくしたり笑わせたりする他にも、授業でいっぱい手が挙げられるといいですね。そのために、授業で手を挙げることを恥ずかしがらずに挑戦してみてはどうでしょうか？

山崎一樹より

二人の作品を読んだとき、とてもよく自分の良さを見つめていると感じました。自分が自分自身の良さを見つめるときには、自分たちの有する豊かな「感性」を働かせることが必要になります。これまで培ってきた学習の成果を発揮し、「感性」を働かせた作品を目にすることができとても嬉しく思いました。

是非、「自分へのラブレター」を全校で取り組んでみたいと強く思いました。

最後に、これからも保護者の皆様方からの感想や意見をお待ちしています。よろしくお願いします。

----- 切り取り線 -----

「読書活動への扉を開く」（1月30日号）を読んだ感想

()年()